

関西広域連合関係

1 第156回関西広域連合委員会（令和5年7月20日）配布資料（抜粋）

- (1) 関西広域連合への奈良県の全部参加について 1
- (2) 関西圏域における新型コロナウイルス感染症の状況等について 2

（その他事項）

- ・ 予算・決算関係について（令和4年度決算、令和5年度8月補正予算の概要）
- ・ 第33次地方制度調査会の審議に向けた関西経済連合会との共同提言について

2 第157回関西広域連合委員会（令和5年8月24日）配布資料（抜粋）

- (1) 関西広域医療連携計画（素案）について 6
- (2) 大阪・関西万博 海外パビリオン（タイプA）の万博会場の建設促進について 8

（その他事項）

- ・ 令和5年度サステナブル経営推進セミナーの開催について
- ・ 関西広域連合協議会委員の任期満了に伴う委嘱について



関西広域連合

令和5年7月20日
本部事務局

関西広域連合への奈良県の全部参加について

奈良県からの全部参加の申出（山下委員）

関西圏域における新型コロナウイルス感染症の状況等について

令和5年7月20日
広域防災局

【議事】

- ・ 関西圏域における新型コロナウイルス感染症の発生状況について
- ・ 府県市民向け宣言（案）について

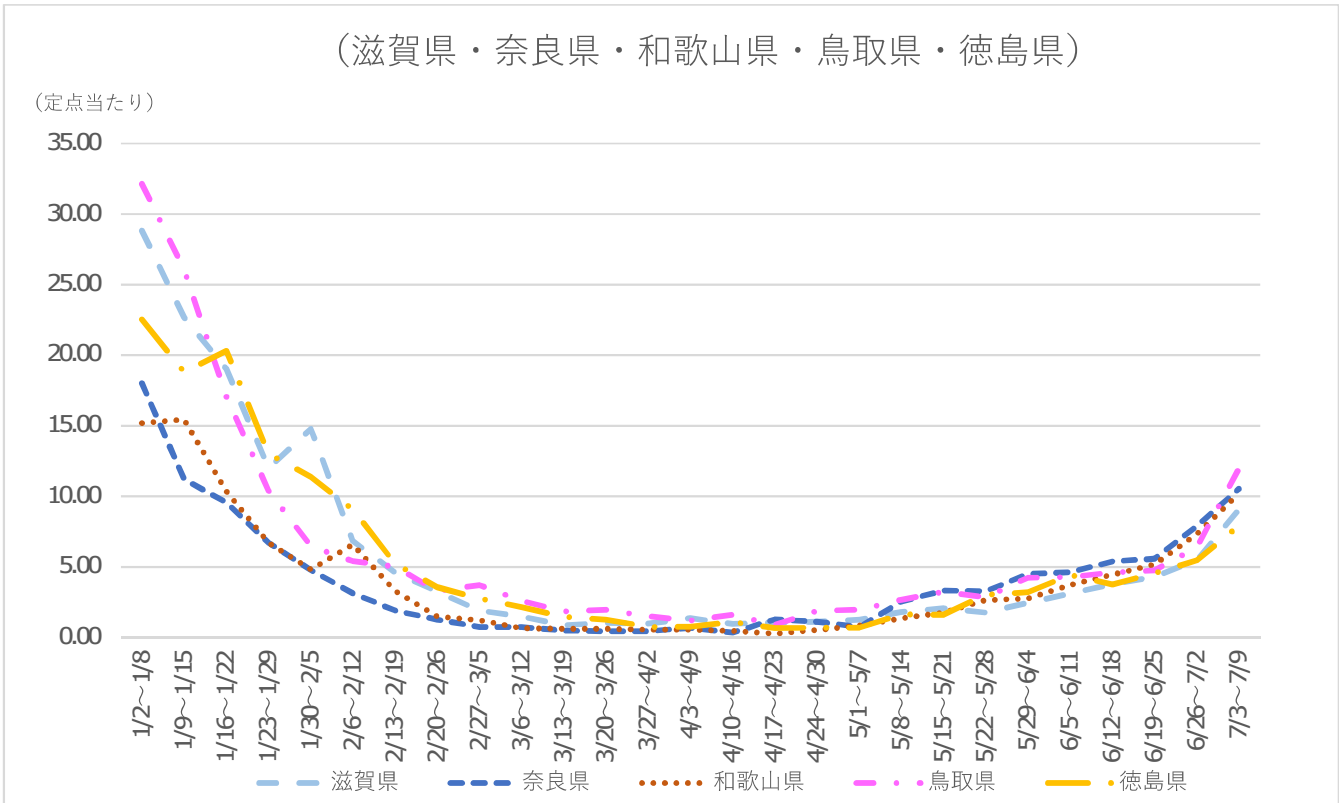
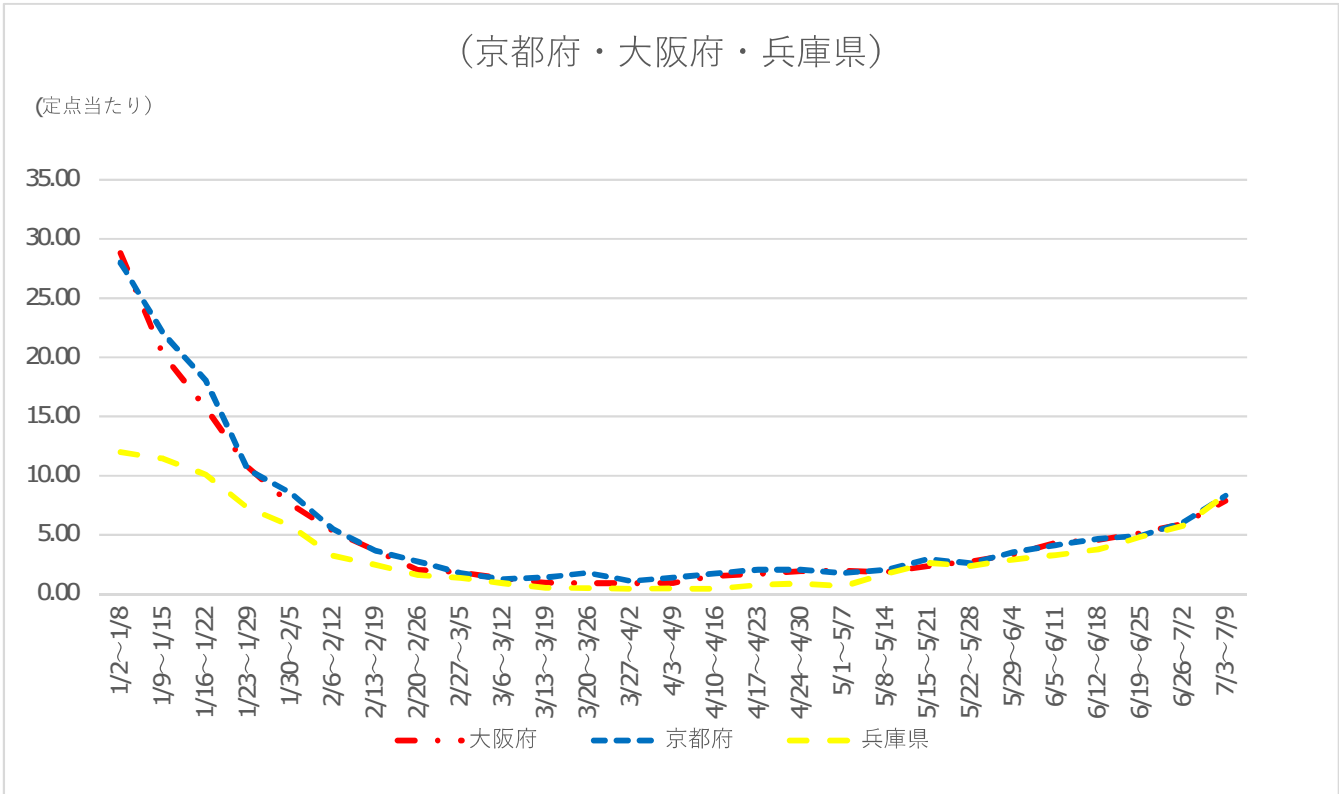
[資料]

別添1 関西圏域における新型コロナウイルス感染症の発生状況等

別添2 府県市民向け宣言（案）

関西圏域における新型コロナウイルス感染症の発生状況等

新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数推移(令和5年1月2日～令和5年7月9日)



新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数推移(令和5年6月5日～令和5年7月9日)

府県	6/5～6/11	6/12～6/18	6/19～6/25	6/26～7/2	7/3～7/9
滋賀県	3.12	3.78	4.30	5.49	9.05
京都府	4.13	4.67	4.92	6.02	8.32
大阪府	4.33	4.55	5.16	5.93	7.87
兵庫県	3.28	3.76	4.82	5.78	8.36
奈良県	4.64	5.40	5.58	7.89	10.53
和歌山県	3.73	4.45	5.18	7.33	10.20
鳥取県	4.28	4.62	4.76	6.38	11.97
徳島県	4.43	3.76	4.57	5.46	7.92

新型コロナウイルス感染症 確保病床使用率(7月12日0時時点)

府県	確保病床使用率	うち重症者用 確保病床使用率
滋賀県	20%	0%
京都府	16%	3%
大阪府	20%	5%
兵庫県	28%	10%
奈良県	17%	10%
和歌山県	24%	25%
鳥取県	12%	4%
徳島県	13%	0%

(厚生労働省 新型コロナウイルス感染症に関する報道発表資料を基に作成)

夏休み 健康生活宣言（関西府県市民の皆様へのお願い）

別添2

令和5年7月20日

府県市民の皆様の日々の感染対策への取組に感謝いたします。

これから夏休みやお盆の季節を迎えますが、現在新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大傾向にあります。このため、日常における皆さんの**自主的な感染対策の取組が引き続き重要**です。感染対策を行い、この夏を楽しく、健康に過ごしていただくようお願いいたします。

新型コロナの特徴を踏まえた自主的な感染対策を

- 基本的な感染対策として、**手洗いや手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用**などが**有効**です。なお、マスク着用の際には、熱中症に十分ご注意ください。
- 帰省・お祭り・レジャー等で**祖父母などの高齢の方と会われる場合や大人数で集まる場合**は、**感染予防を心がけ、体調を整える**ようにしましょう。
- 発熱などの体調不良時に備え、自己検査キットや解熱鎮痛薬等を備蓄しておきましょう。

重症化リスクの高い方の感染を防ぐ取組を

- 医療機関や高齢者施設**などで**マスク着用**のルールがある場合には、それに従いましょう。
- 高齢者等**重症化リスクの高い方**は、**換気の悪い場所や、混雑した場所、近接した会話を避けていただく**ことが感染予防対策として有効（避けられない場合はマスク着用が有効）です。
- 重症化リスクの高い高齢の方などは、オミクロン株対応2価ワクチンの接種をご検討ください。

適切な受診行動を

- 受診にあたっては、あらかじめかかりつけ医や対応医療機関等に連絡した上で、**適切に受診**しましょう。
- かかりつけ医が無いなど、相談先に迷う場合は、自治体が設置する受診相談センター等をご活用ください。

関西広域医療連携計画（素案）について

令和5年8月24日
広域医療局

広域医療局における分野別計画「関西広域救急医療連携計画」については、令和5年度末をもって計画期間の満了を迎えることから、新計画の策定に向け、基本的な方向性についてお諮りしたい。

1. 計画素案のポイント

- (1) 計画名称
「救急」の文言を削除し、「関西広域医療連携計画」に変更
- (2) 計画期間
令和6年度から令和8年度までの3年間
- (3) 基本理念
「安全・安心の4次医療圏“関西”」の更なる深化
- (4) 将来像
「医療における安全・安心ネットワーク」が確立された関西
- (5) 取組の柱
 - I ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実
 - II 災害時における広域医療体制の強化
 - III 課題解決に向けた広域医療体制の構築

2. 今後のスケジュール（予定）

<素案>

令和5年8月・・・関西広域連合委員会
令和5年9月・・・防災医療常任委員会

<中間案>

令和5年9～10月・・・関西広域救急医療連携計画推進委員会
（第1回 有識者会議）
令和5年11月・・・関西広域連合委員会
令和5年11～12月・・・パブリックコメント

<最終案>

令和6年1月・・・関西広域救急医療連携計画推進委員会
（第2回 有識者会議）
令和6年1月・・・関西広域連合委員会
令和6年2月・・・関西広域連合議会 全員協議会
令和6年3月・・・関西広域連合議会

基本理念

「安全・安心の4次医療圏“関西”」の更なる深化



将来像

「医療における安全・安心ネットワーク」が確立された関西

- ① 連合が「ハブ」となり、「ドクターヘリ相互応援体制ネットワーク」を構築し、平時・災害時「いつでもどこでも安心」な救急医療体制を整備
- ② 「オール関西」で災害や感染症を迎え撃ち、「防ぎ得た死ゼロ・関西」を実現
- ③ 医療現場においてDX・GXが実装され、先進性や革新性を有する持続可能な医療を実現



I

ドクターヘリによる
広域救急医療体制の充実

1. 運航の質の向上

- ◆ 効果的かつ効率的な運航の推進
- ◆ フライトドクター・ナースの育成
- ◆ 夜間運航に向けた検討(新)

2. 連携・相互交流の推進

- ◆ 二重・三重のセーフティネットの拡充
- ◆ フライトドクター・ナースの相互交流
- ◆ ドクターヘリへの理解促進

3. 災害時における
効果的な運航体制の確保

- ◆ 応援・受援体制の構築
- ◆ 航空搬送拠点の確保

II

災害時における
広域医療体制の強化

1. 災害医療人材の養成・連携

- ◆ 災害医療コーディネーターの養成
- ◆ DMATの更なる強化・育成
- ◆ DPAT・DHEAT活動の推進(新)
- ◆ CBRNE災害への対応力向上

2. 広域的な災害医療訓練の実施

- ◆ 府県域を越えた災害医療訓練の実施
- ◆ 情報伝達訓練による連携強化

3. 医療救護活動の
応援・受援体制の充実

- ◆ 医療機関BCPの策定促進
- ◆ 薬剤・医療資機材の確保
- ◆ 災害拠点病院の連携促進

III

課題解決に向けた
広域医療体制の構築

1. 新興・再興感染症への備え(新)

- ◆ 広域医療連携の深化
- ◆ 感染症対策の充実

2. 各種課題への対応

- ◆ 医療DX・GXの推進(新)
- ◆ 周産期医療連携体制の充実
- ◆ 外国人患者への対応強化
- ◆ 健康寿命の延伸に向けた健康づくり(新)
- ◆ 依存症対策の連携
- ◆ 薬物乱用防止対策の充実
- ◆ ジェネリック医薬品の普及促進・広報
- ◆ 消費者事故防止の啓発

3. 政策提案の実施

海外パビリオン(タイプA)の万博会場の建設促進に向けて

ひな形

- ◆海外パビリオン(タイプA)の建設の加速化に向け、国と博覧会協会が参加国・事業者双方との調整を実施中
⇒建設業界をはじめ関係団体より「中小建設事業者や設備事業者の確保が課題」との声
- ◆万博の成功のためには開催までに海外パビリオンの建設が完了していることが不可欠であり、関西広域連合が一体となり、海外パビリオンも含めた万博会場の建設促進に向けて取組む必要があることから、(〇〇県・市)からも建設業の関係団体に対して協力を要請

要請先(計〇団体)

(一社)〇〇建設業連合会〇〇支部
(一社)〇〇建設業協会
(一社)〇〇空気調和衛生工業協会
(一社)〇〇電設工業協会〇〇支部
(一社)〇〇電業協会
(一社)〇〇建団連
(一社)〇〇中小建設業協会 計:〇団体

業種(29業種)

土木工事業、建築工事業、大工工事業、左官工事業、とび・土工工事業、石工事業、屋根工事業、管工事業、タイル・れんが・ブロック工事、鋼構造物工事業、鉄筋工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、板金工事業、ガラス工事業、塗装工事業、防水工事業、内装仕上工事業、機械器具設置工事業、熱絶縁工事業、電気通信工事業、造園工事業、さく井工事業、建具工事業、水道施設工事業、消防施設工事業、清掃施設工事業、解体工事業

<建設事業者の皆様へ>

お問合せ先 (公社)2025年日本国際博覧会協会 整備局

TEL 06-6625-8674

メールアドレス seibi@expo2025.or.jp



提供:2025年日本国際博覧会協会